

小耳症 耳介挙上術（植皮） 体重30kgの 患者さん （入院診療計画書）

患者ID: 性別: 生年月日: 病棟: 病室: 患者氏名: 病名: 症状:

経過	入院日（ / ）		入院2日目（ / ）	
			手術前	手術後
患者目標	入院・手術の準備をします 転倒・転落しません		手術前の準備をします	痛みがある場合は薬で和らげます 手術部位の安静を保ちます
治療・処置	外来ですること ・麻酔科診察があります ・手術部位にマーキング		（ ）時 坐薬を挿入します （ ）時 お薬を飲みます	・点滴をします ・抗生剤(14時)の投与があります ・尿の管が入っている場合があります ・痛み止めを1日3回まで使用できます 
活動	病棟内、自由です		坐薬を挿入またはお薬を飲んだ後は、ふらつくことがあり危ないのでベッド上で過ごして下さい	・麻酔から目が覚めたらトイレ・洗面ができます ・トイレ・洗面時以外はベッド上で過ごし安静にしましょう ・ベッドに横になっているときは、手術したほうの耳を下にしないようにしましょう ・手術をしたほうの耳をぶつけないように注意しましょう ・ベッドの背もたれを少し上げるか高い枕を使用します ・尿の管が入っている場合は、ベッド上での排泄になります ・傷の近くに入っている管が抜けないように注意しましょう
食事	通常通り食べられます		・朝食・昼食ともにありません ・（ ）時のお茶またはお水（ ）mlが最後です	・1時間後水（ ）ml ・2時間後水（ ）ml ・水を飲んで吐かなければ食事が始まります
清潔	シャワーに入れます		手術の日なのでシャワー、体拭きはありません 手術翌日は体拭きを行います	
説明・指導	☐ 病棟内の説明をします ☐ 手術の時間をお知らせします ☐ 手術同意書・麻酔同意書をいただきます ☐ 身体抑制についての同意書をいただきます ☐ 褥瘡対策に関する計画の必要性について評価します（有・無） ☐ 特別な栄養管理の必要性について評価します（有・無）		☐ 午前、手術室に入室の場合は午前8時までに病室にお越しください。 ☐ 午後、手術室に入室の場合は午前11時までに病室にお越しください。	
メモ				

2022/2/28 作成

小耳症 耳介挙上術（植皮） 体重30kgの 患者さん （入院診療計画書）

患者ID: 性別: 生年月日: 病棟: 病室:

患者氏名: 病名: 症状:

経過	入院3日目～	入院7日目～	退院日
	手術後1日目（ / ）～	手術後4日目（ / ）～	手術後8日目（ / ）
患者目標	痛みがある時は薬で和らげます 手術部位を安静にします	痛みがある時は薬で和らげます 手術部位を安静にします	手術した傷の治りが順調であれば退院します
治療・ 処置	- 点滴があります - 抗生剤（2、14時）の投与が終われば、点滴は抜けます - 毎日傷の観察をします - 傷の近くに管が入っています - 点滴による痛み止め、または飲み薬による痛み止めを使用します。 	- 毎日ガーゼの交換をします - 点滴による痛み止め、または飲み薬による痛み止めを使用します。 - 手術後4日目に傷の管を抜きます - 手術後7日目に抜糸をします	退院前に診察があります
活動	- ベッドに横になっているときは、手術した耳を下にしないようにします - 手術をしたほうの耳をぶつけないように注意しましょう - ベッドの背もたれを少し上げるか高い枕を使用します - 傷の近くに入っている管が抜けないように注意しましょう - トイレ・洗面時以外はベッド上で過ごし安静にしましょう		・手術をしたほうの耳をぶつけないように注意しましょう
食事	通常通り食べられます		
清潔	体拭きを行います	- 手術後4日目までは体拭きをします - 手術後7日目からは、傷のガーゼを濡らさないように首下のシャワー・洗髪ができます	・次回の外来までは傷のガーゼを濡らさないように首下のシャワー・洗髪のみ可能です 湯舟にはつからないでください
説明・ 指導			☐ 次回外来日をお知らせします ☐ 痛み止めを持ち帰ります 1日3回まで使用できます ☐ シャワーの後1日1回ガーゼを交換してください ☐ 傷のガーゼがずれたら適宜戻してください。 交換用のガーゼは薬局等で購入してください。

主担当医氏名: 印 主担当医以外の担当者:

年 月 日 上記の説明を受けました。 患者・家族サイン: (続柄)